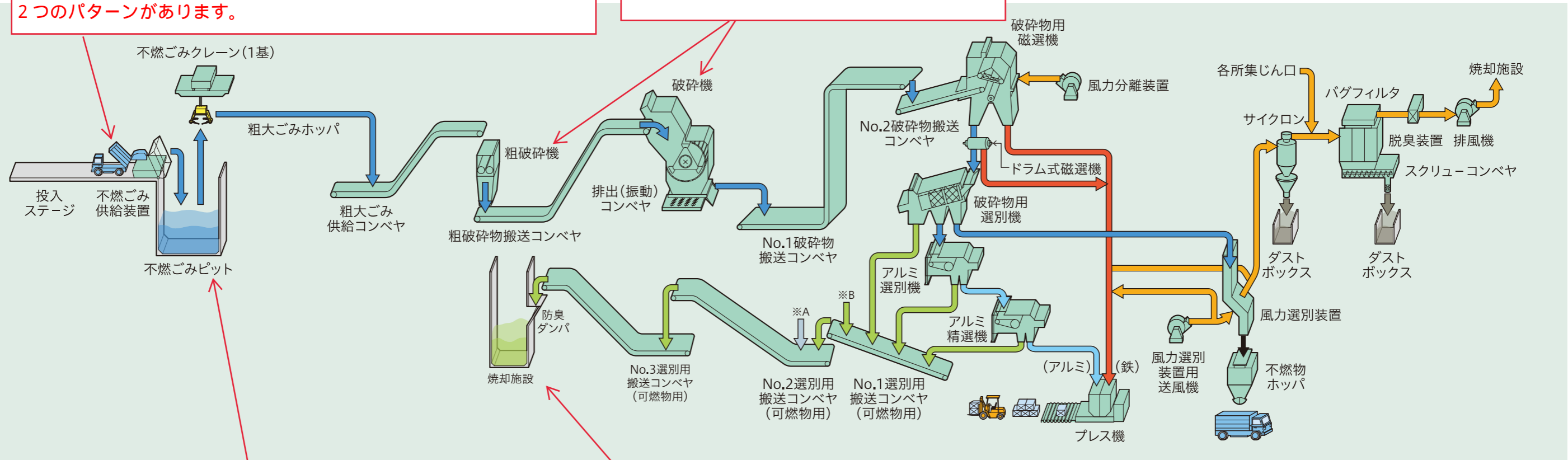


不燃・粗大ごみ処理フロー

不燃ごみピットには、「破碎ごみ類」が投入されます。  
・収集車が集積所から収集した破碎ごみ類を投入する  
・市民がクリーンセンターに直接持ち込んだ破碎ごみ類を投入する  
2つのパターンがあります。

粗破碎機または破碎機のどちらかで  
リチウムイオン電池が衝撃を与えられ、  
発火等が発生すると考えられます。



不燃ごみピットにリチウムイオン電池が投入されてしまいます。  
(本来、リチウムイオン電池は販売店等の回収ボックスに廃棄して  
もらうルールになっています)

処理された破碎ごみ類の一部が焼却施設の「燃やせるごみピット」へ送られています。  
燃やせるごみピットに入ってから発火するリチウムイオン電池もあります。